

日本語版 序文 1
はじめに 5

プロローグ 嘘の国 李栄薫……………14
嘘をつく国民／嘘をつく政治／嘘つきの学問／嘘の裁判／反日種族主義

第1部 種族主義の記憶

- 1 荒唐無稽『アリラン』 李栄薫……………26
警察の即決銃殺／理由なき大量虐殺／幻想の歴史
- 2 片手にピストルを、もう片方には測量器を 李栄薫……………35
韓国史教科書の四〇パーセント収奪説／ピストルと測量器／
収奪説のルーツは伝統文化
- 3 食糧を収奪したって？ 金洛年……………45

- 米の「収奪」なのか「輸出」なのか？／
朝鮮人の米消費減少は生活水準の下落を意味する？／
当時の農民たちはどうして貧しさから脱け出せなかった？／結び
- 4 日本の植民地支配の方式 金洛年……………55
教科書の間違った記述／日本は植民地朝鮮をどのように支配しようとしたのか？／
植民地朝鮮経済にはどのような変化が起きたのか？／結び
- 5 「強制動員」の神話 李宇衍……………66
歴史歪曲の出發／「強制徴用」という虚構／韓国史の教科書の歴史歪曲／
「強制徴用労働者像」とは何か？
- 6 果たして「強制労働」「奴隷労働」だったのか？ 李宇衍……………75
「日本に連れて行かれた朝鮮人たちは奴隷のように働いた」／
作業配置から朝鮮人を差別？／朝鮮人の産業災害率
- 7 朝鮮人の賃金差別の虚構性 李宇衍……………84
政治的目的の賃金差別論／朝鮮人―日本人賃金格差の実態／
ある炭鉱の「賃金台帳」から見る朝鮮人―日本人賃金／賃金の水準
- 8 陸軍特別志願兵、彼らは誰なのか！ 鄭安基……………94
陸軍特別志願兵制とは／陸軍特別志願兵とは／皇軍兵士の一員として／
滅共のたいまつの下で／帝国の尖兵、祖国の干城

- 9 もともと請求するものなどなかった——請求権協定の真実 朱益鍾……………104
 請求権協定に関する誤解／請求権協定は韓日間財産・債権債務の調整／
 請求権の交渉——無償三億ドルで妥結された経緯／
 個人請求権まで全て整理したけれど……
- 10 厚顔無恥で愚かな韓日会談決死反対 朱益鍾……………118
 張勉政権の請求権交渉／野党の韓日会談に対する無条件反対／
 誰が本当に屈辱的だったのか？
- 11 白頭山神話の内幕 李栄薫……………130
 白頭山体験／小中華の象徴／民族の父と母／白頭光明星の出現／
 南北共鳴の精神史／白頭山天池の四人
- 12 独島、反日種族主義の最高象徴 李栄薫……………140
 真の知識人は世界人／『三国史記』の于山国と鬱陵島／
 『世宗実録地理志』の于山と武陵／一五世紀初めまで一つの島／八道総図／漂う島／
 安龍福事件／于山島の終着地／幻想の判明／石島の実体／日本の独島編入／
 韓国の独島編入／我が祖先の胆囊
- 13 鉄杭神話の真実 金容三……………161
 鉄杭騒動の出發／地官と易術人を鉄杭専門家として動員／
 住民の多数決で「日帝が打った鉄杭」に決定／
 測量基準点を鉄杭と誤認
- 14 旧総督府庁舎の解体——大韓民国の歴史を消す 金容三……………200
 金泳三大統領の突然の決定／撤去の名分は民族精気や風水学／
 総督府の庁舎から中央庁に／大韓民国の歴史の清算が真の目的／
 ヴァンダリズム式文化テロ
- 15 親日清算という詐欺劇 朱益鍾……………217
 親日派は公共の敵／初代国会が推進したのは反民族行為者の処罰／
 親日派清算論に変貌し蘇る／反民族行為者の処罰を親日派の清算にすり替え／
 この国についての内部からの呪詛
- 16 ネバー・エンディング・ストーリー 「賠償！賠償！賠償！」 朱益鍾……………218
 朴正熙政権の国内請求権補償／盧武鉉政権の強制動員被害者支援事業／
 盧武鉉政権の強制動員被害者支援事業の過ち
- 17 反日種族主義の神学 李栄薫……………200
 プロテスタントの歴史学／不変の敵対感情／土地気脈論／儒教的死生観／
 伝統と儒教の相互作用／民族形成の原理／申采浩の「夢天」／民族の身分性／
 種族主義の神学

- 18 我々の中の慰安婦 李栄薫……………216
葛藤の原因／慰安婦の蔓延／韓国軍慰安婦／民間慰安婦／米軍慰安婦／政治的接近に対する疑問／ぎこちない不均衡
- 19 公娼制の成立と文化 李栄薫……………233
性支配の長い歴史／妓生制／公娼制の施行／少数のための特権的売春業／軍慰安施設としての公娼制／売春業の大衆化／朝鮮風の公娼制／戸主制家族／家庭倫理と性文化／抵抗と脱出／売春業の域外進出
- 20 日本軍慰安婦問題の真実 李栄薫……………258
公娼制の軍事的編成／慰安所の実態／強制連行説／女子挺身勤労隊との混同／とんでもなく誇張された人数／東南アジアの慰安所／ある慰安所の帳場人の日記／植師団の慰安婦、文玉珠／果たして性奴隷だったのか？／再び「我々の中の慰安婦」に／暴力的心情
- 21 解放後の四十余年間、慰安婦問題は存在しなかった 朱益鍾……………294
長い間、慰安婦についての言及はなかった／慰安婦は、単に不幸で可哀想な女性／ある日本人の詐欺劇と慰安婦についての誤った記憶
- 22 韓日関係が破綻するまで—— 挺対協の活動史 朱益鍾……………304
挺対協の攻勢／日本政府の謝罪／挺対協、日本政府の謝罪を拒否／日本政府、慰労金支給を試みる／挺対協の慰安婦世論作り／挺対協と文在寅政権、二〇一五年の慰安婦合意も廃棄／強制動員？／日本軍慰安所の運営は、性奴隷への強姦犯罪？／韓日関係の破綻が目的
- エピソード 反日種族主義の報い 李栄薫……………326
憂鬱な日々／見知らぬ異邦人／李承晩の自由論／精神文化の蒙昧／種族主義の勃興／亡国の予感
- 解説 「反日種族主義」が問いかける憂国 久保田るり子（産経新聞編集委員）……………342
- 著者プロフィール 348